

！！！！！！注意！！！！！！

この回路の製作は、自己責任にて行ってください。

万一、発熱・発火、その他被害が発生しても

当方では一切の責任を負いません。

あらかじめご了承ください。

また、車種により「Hi ビーム→Low ビーム」の切り替えの際に、

Low が点灯しない場合があります。

その時は、再度パッシングボタンなどで点灯させてください。

常時点灯の車両を改造すると、車検その他に支障をきたす場合があります。

# Hi/Low同時点灯バージョン

